

福翁自傳 (廿四)

福澤 諭吉 口述 矢野 由水 筆記

始めて亞米利加に渡る (三)

一寸した事でも右の通り始末で社會上の習慣風俗は少も分らない或る時にメーランドの近處に...

ある是れは不思議な江戸に火事があるも機織に釘指ひがウツク出て居る、所で亞米利加に行つて見ると機織は丸で機織同様に...

の威風凛々たる亞米利加に着たとき、柔港で中々議論があつた今度日本の軍艦が来たから其接待を盛にしなればならぬと云ふので彼處に臨軍の出張所を見たやうなものがあつた...

社説

制限外兌換券の回収

昨年六月制限外兌換券を發行してより以來日本銀行は數回金利を引上げ其結果として...